入曽らしい場所を活かして、 駅前に人が集う時間を一緒に創りませんか?

# いりそ物語



## 10 p5 b (b)

11:00~18:00

ぎゃらりー入曽(入曽駅東口徒歩2分)

## ましゅ方 1

昭和8年からある 古民家の店舗部分 ぎゃらり一入曽 に入ってみる

## 拿山方 2

入曽の狭山茶と 藤月堂の和菓子で ゆっくりする お茶150円

和菓子 140 円~240 円

## 楽しみ方ろ

写真集『写真が語る ふるさと 大正・昭和・ 入曽の風景』(野口日出男 収集・広沢謙一監修)を見て、 まちの変化を知る

主催

入曽まちづくりの会

### ぎゃらリー入曽とは?

昭和8年に建てられた木造の店舗兼住宅。入曽駅前の商店街の中、旧入間村役場の斜向かいで、狭山茶の製造販売を行う「入間園」として昭和50年ごろまで営業していました。また、最初の頃はガソリン販売も行っていました。近年は、店舗スペースを活用して、「ぎゃらり一入曽」として各種イベントに貸し出しています。シンプルなのに存在感のある瓦葺の切妻屋根、木板を鎧張りした外壁、立派な角材で組まれた格天井など、今では貴重な日本建築の特徴を見ることができます。一つの部屋に土間と畳の間の両方がある店のレイアウトは、狭山茶を座売りしていた当時の風景を今に伝えています。



#### いり そ物語とは?

変わりゆくけど古いものも残る入曽駅前。ただ素通りするだけではもったいない。 入曽らしくてちょっと貴重な空間を舞台に、もっとたくさんの人が集えたらいいな。 そんな想いから生まれた市民発のイベントプロジェクトです。まずは気になる古民 家「ぎゃらり一入曽」から、小さいけれど素敵なイベントをお届けしていきます。こ の場所で、古くて新しい入曽の物語を紡ぐのはあなたです。

### ご注意ください!

駐車場、トイレ、冷房はありません。飲食せずに建物の見学、写真集の閲覧のみも可能です。和菓子は数量に限りがあり、売り切れる場合があります。多客時には建物への入場を制限し時間制にする場合があります。ご理解ご協力をお願いいたします。

#### お問い合わせ

入曽まちづくりの会

▶ 電話 090-5556-8176 (代表 松山)

ホームページもあります

■ E-mail irisomachi@gmail.com

検索 Q 入曽まちづくりの会